

1 「だ・です」 断定の助動詞

例 ・これが私の希望だ。・あれが姫路城です。 (断定) はつきり判断を下す

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
だ	だろ	でだっ	だ	(な)	なら	○	体言助詞「の・から・だけ・など・くらい・ばかり・まで」	形容動詞型
です	でしょ	でし	です	(です)	○	○		特殊型

※紛らわしいものの例Ⅱ「静かだ」(形容動詞語尾)「あれは犬だ」(断定の助動詞)「

2 「ます」 丁寧の助動詞

例 ・お寿司をにぎります。(丁寧) 丁寧な言い方

語	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形	おもな接続	活用の型
ます	ませ	まし	ます	ます	(ますれ)	ませ	動詞の連用形	特殊型

※命令形は「なさる」「いらっしやる」などの敬意を含む動詞のイ音便に続く。

例 「お帰りなさいませ。」「いらっしやませ。」「

1 次の文の―線部「だ」とはたらきが同じものを後のア～エより一つ選び、記号に○を書きなさい。

・私の趣味は仲間とクラシックギターの演奏をすることだ。

ア その機械の構造は複雑だ。 イ 図書館で借りた本を読んだ。

ウ 先生は風邪でお休みだそうだ。 エ 夏休みのプール開放は火曜日と木曜日だ。

2 次の文章中にある断定の助動詞には―線を、丁寧の助動詞には〓線を書きなさい。

断定の助動詞は三つ、丁寧の助動詞は四つあります。

今日はお母さんが運転免許の最後の試験を受ける日です。僕とお父さんは試験場の近くの喫茶店で、お母さんを待つことにしました。お母さんは運動が苦手で、車のゲームも下手なので、免許を取りたいと聞いた時はとても心配でした。でも、お母さんは頑張ったのでしよう。なんとかここまでできたのです。お父さんと、お母さんの話をしながら喫茶店に入ると、「いらっしやませ。」という店員さんの声。席に着くと、「何にいたしましよるか。」という店員さんの問いかけに、僕はミックスジュースを、お父さんはコーヒーを注文しました。

